

ねりまの自由と友情を推進する情報紙

UDアクション! 5号

- 簡単なことから始めてみる、
バリアフリーとおもてなし
- 「商店に聞く! 体験する! お店の
バリアフリー勉強会」レポート

はじめてみよう! あなたの

UDアクション!



竹林薬局 (富士見台 2-4-12) 事業主の竹林孝子さんとお客さん

ちょっとした
工夫でできる
バリアフリー
紹介

バリアフリーとおもてなし

「自分も楽しめることが誰かのためになる」そんな活動を皆さんに紹介する広報紙、その名もずばり『UDアクション!』。第5号の特集は、飲食店・診療所・理髪店・薬局などのバリアフリー整備やおもてなしサービスについて、誰でも気持ちよく利用していただくための方法について、区内の事例とともに紹介いたします。「いいお店だね。また来たいね!」と思える場所を、みんなで探してみませんか?

ユニバーサルデザイン推進ひろば
UD
バリアフリーとおもてなし特集 5
VOL.

工務店や設計者の バリアフリー体験。

「商店に聞く! 体験する! お店のバリアフリー勉強会」 レポート

平成27年1月下旬、店舗の改修に携わる事業者向けに、バリアフリー勉強会を開催しました。ご覧いただいているのは、事業者が妊婦体験ジャケット、高齢者疑似体験セット、白内障体験メガネを装着体験しているところ。「まるでロボットだね」「段差の見分けが難しい」など、お客様の立場を実体験。その後は、練馬駅前中央通り商店会『海峽』とおとり様商店会『ビューティーショップしみず』を訪れ、お店の方の声を聴きました。



「介助が必要な方は、スタッフがサポートしています。簡易スロープは小さい方が置き場所に困らないですね」

海峽オーナー
鼻和康一さん

参加された工務店や設計者の感想

- ・ 仕事で図面ばかりを見ているが、今回の体験を通して、当事者の不便さがよく分かった。
- ・ 整備が難しい場合もあるが、店主の話を聞いて、「困った人には手を貸します」という姿勢もバリアフリーだと思った。
- ・ バリアフリー整備がなされているところは、優しさの見えるお店としてプラスになることもあるのではないかと感じた。



ビューティーショップしみず
オーナー 清水利明さん

「電動の車いすですロープを自力で上がってくる方もいますよ」お店がガラス張りです外から店内の様子が見えるのも◎

福祉のまちづくり整備助成 手すり・スロープ・トイレなど

お店や診療所のバリアフリー整備に助成します ～市販の簡易スロープや簡易手すりも助成対象になりました～

診療所、薬局、物販店、飲食店、理容店、美容院など不特定多数の方が利用する用途の建築物が対象です。コースごとに整備の基準が異なります。必ず契約前にご相談ください。くわしくはお問い合わせ下さい。
※予算枠がなくなり次第受付終了



◆100万円コース

建築確認済証があること/バリアフリー法の基準を満たす整備

◆30万円コース

小規模要綱の基準を満たす整備

◆5万円コース

構造上、工事ができない箇所の簡易的なバリアフリー整備/製品の場合はJIS規格等安全性が確保できるもの/整備箇所が異なる場合は30万円コースと併用可

【申込み先・問合せ先】

練馬区都市整備部建築課福祉のまちづくり係
☎ 03-5984-1649 FAX:03-5984-1225

こんなときにご活用ください

- ・階段に手すりをつけたい
- ・出入口の段差を解消したい
- ・トイレを洋式に替えたい

ユニバーサルデザインレポート

UDアクション! 第5号

発行日: 平成27年(2015年)3月

発行: 練馬区福祉部経営課

編集: (公財)練馬区環境まちづくり公社 練馬まちづくりセンター内
ユニバーサルデザイン推進ひろば

お問合せ: 練馬区福祉部経営課 【練馬区役所西庁舎3階】

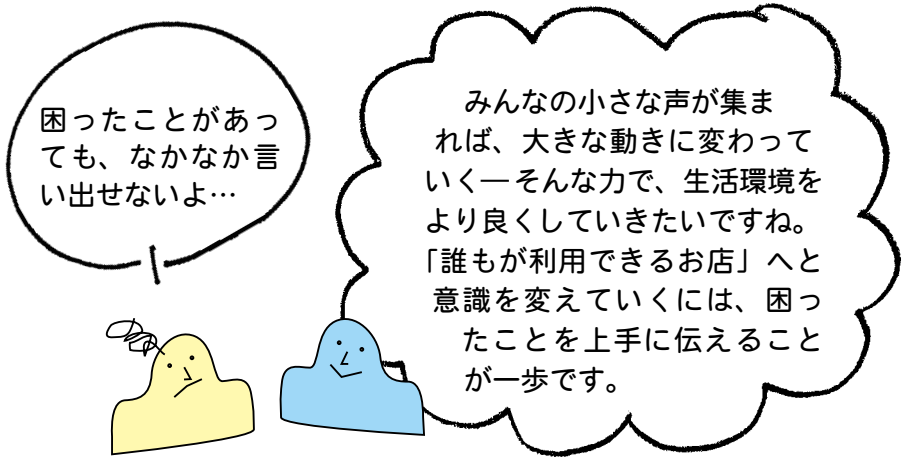
TEL: 03-5984-1296 FAX: 03-5984-1214

簡単なことから始めてみる、 バリアフリーとおもてなし

「誰もが利用しやすい店舗や診療所にしたい」という思いがあっても、バリアフリー改修をするとなると、事業者にとって負担が大きくなってしまふもの。でも、お金をかけずにできることや、ちょっとした工夫でお客さまに喜んでもらえることは、たくさんあるはず。簡単なことから始められるバリアフリーやおもてなし、取り入れてみませんか。



ワンポイントアドバイス
バリアフリーは、建物の段差など「物理的」な障害を取り除く言葉としてよく用いられますが、「心理的」「情報」に関する障壁を解決していくことも大切です。



練馬区は、お店や診療所等を対象に、トイレ、手すり、スロープ、自動ドアや引き戸などへのバリアフリー整備に助成しています。詳しくは、裏面をご覧ください。

物理的バリアフリー

和式便器 or 洋式便器？

バリアフリー整備で最も多い相談は、何と言ってもトイレ。「子ども連れのお客さまが和式便器を見て、利用せず帰ってしまった」「車いす介助の方が大変そう」と、お客さまの困った様子を体験して和式便器から洋式に改修された事業者も多くいます。もちろん、和式便器はスペースをとらないメリットもありますが、子ども、高齢者、外国人、妊婦には、洋式の方が使い勝手がよい場合がほとんど。改修に少しお金がかかっても、お客さまの満足度アップや、新たなお客さまの獲得につながることも間違いなし！大掛かりな設備でなくとも、手洗い場を外付けにするなど、ちょっとした工夫で車いすでも入れる空間を生み出すことができます。

●やさしいお店訪問●
「ひろびろトイレ」のある飲食店

モダンな建物が目を引くうどん屋さんが、2012年高松にオープン。トイレは、車いす利用者や子どもにも手が届きやすい洗面台、ベビーベッドのほか、子ども用補助便座もあって充実！

お客さまの声 野島 俊輔さん
「通路もゆったりしていて、気兼ねなく店内で過ごせますよ。おススメです」

店長の声 藤巻 純一さん
「お年寄りなど外出しにくい方にも、ご家族やお友達と一緒に伝統のうどんを楽しんで欲しいと思い、バリアフリーに配慮したお店にしました」

ワンポイントアドバイス
視覚障害者のサポート法

初めて使用するトイレの時は、個室まで案内を。設備の配置順に、鍵、水洗レバー、便器、トイレトーパー、手洗い場の位置など説明すると空間が把握しやすくなります。

■お店情報
みやもとファーム 麦ノ家
高松 2-15-22
☎ 03-3970-5590

物理的バリアフリー

利用したくても、行けない？

「このお店行ってみたいけど…入れないな」と扉の前で諦めてしまっている方は、どれだけのいるでしょうか？例えば、出入口に段差があると、車いす利用者、高齢者、妊婦、ベビーカー利用者にとっては、入りにくくなってしまいます。段差をスロープにする、手すりをつけるといったハード整備もありますが、まずは困っている方に声をかけたり、荷物台やベンチを置いてみることから始めてみては？入り口は店の顔でもあります。そのため「スロープや手すりは高齢者向けのお店というイメージを与えてしまう」という声もありますが、お客さまが転倒してしまつては大変です。安全で素敵な手すりを工夫してみませんか。

●やさしいお店訪問●
「手すり」を取り付けた薬局

こちらの薬局は、ちょっと嬉しい工夫がたくさん。そのひとつがレジ前にある可動式ワゴンの荷物台（右上）。手提げ荷物を置けば、お財布の出し入れもスムーズです。

事業者の声 竹林 孝子さん
「冬でも手が冷たくならないように、手すりの素材を樹脂にしてみました。施工者の方には、そんな細かいお願いにも心よく対応してくださいました」

お客さまの声 田中 八重子さん
「足を痛めてしまったので、手すりは本当にありがたいですね。足元にはマットが敷いてあるので、雨でも滑りません」

ワンポイントアドバイス
高齢者・利用者へのサポート法

暗い照明の室内では、足元の段差の見分けが付きにくく、歩くにも注意が必要です。足を休ませるベンチ、杖おき、レジの前に荷物置きなどがあるといいですね。

■お店情報
竹林薬局
富士見台 2-4-12
☎ 03-3999-1573

情報のバリアフリー

そっか！これもユニバーサルデザインなんだね。

ユニバーサルデザインとは、年齢・性別・国籍・能力などに関わらず、できるだけ多くの方が利用できるようにデザインする考えのこと。エレベーターなどはその代表格といえますが、こんなさりげないトコロにも…。それは、飲食店でよく見かける写真付のメニュー表。器に盛り付けられた写真を見て注文される方も多いと思います。このように文字だけでなく視覚情報が添えられていると、外国人、聴覚障害、知的障害のある方にも役立ちます。店前の食品サンプルもよい例です。最近は、食物アレルギーや塩分等を表示した食のユニバーサルデザインも進んでいます。ユニバーサルデザインは、ごく身近なところに。上手に取り入れてみましょう。

会話だって、ユニバーサルデザイン。

「練馬の契約農家で今朝とれた小松菜を使用した一品なんですよ」お店の方からの、メニューに書かれていない一言は、お食事を一層おいしくしてくれるものです。障害のあるなしに関わらず、誰もが知って嬉しい情報はたくさん。会話を楽しんでみることから始めてみませんか。

●やさしいお店訪問●
「点字メニュー」のある飲食店

店長 木内 知己さん

お客さまの声 金沢 茂雄さん
「点字のメニューを手に取り、ぜひ眺めたり触ってください。お料理が出てくるまでの、お楽しみになりますよ。眼の不自由な私の、新しい喜びです」

ワンポイントアドバイス
車いす利用者へのサポート法

固定式の椅子やテーブルは使いにくい場合も。可動式の席があるとよいですね。また、話をする際は、できるだけ目線を同じ高さにしましょう。

■お店情報
和歌里
豊玉北 5-16-12
☎ 03-5999-4129